

新規採用・削除医薬品等通知

適応追加通知

アザニン錠 50mg	<p>【効能・効果】</p> <p>1-3. 省略</p> <p>4. 自己免疫性肝炎</p> <p>【用法・用量】</p> <p>1-3. 省略</p> <p>4. 自己免疫性肝炎の場合</p> <p>通常、成人及び小児には、1 日量としてアザチオプリン 1～2mg/kg 相当量(通常、成人には 50～100mg)を経口投与する。</p>										
テモゾロミド錠 100mg「NK」 テモゾロミド錠 20mg「NK」	<p>【効能・効果】</p> <p>悪性神経膠腫</p> <p>再発又は難治性のユーイング肉腫</p> <p>【用法・用量】</p> <p>3. 再発又は難治性のユーイング肉腫の場合：イリノテカンとの併用において、通常、テモゾロミドとして 1 回 100mg/m² を 1 日 1 回連日 5 日間、経口投与し、16 日間以上休薬する。これを 1 クールとし、投与を反復する。なお、患者の状態により適宜減量する。</p>										
タウリン散 98%「大正」	<p>【効能・効果】</p> <p>○高ビリルビン血症(閉塞性黄疸を除く)における肝機能の改善</p> <p>○うっ血性心不全</p> <p>○ミトコンドリア脳筋症・乳酸アシドーシス・脳卒中様発作(MELAS)症候群における脳卒中様発作の抑制</p> <p>【用法・用量】</p> <p>○ミトコンドリア脳筋症・乳酸アシドーシス・脳卒中様発作(MELAS)症候群における脳卒中様発作の抑制:タウリンとして、下表の 1 回量を 1 日 3 回食後に経口投与する。</p> <table border="1" data-bbox="595 1771 1482 2038"> <thead> <tr> <th>体重</th> <th>1 回量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15 kg 未満</td> <td>1 g</td> </tr> <tr> <td>15 kg 以上 25 kg 未満</td> <td>2 g</td> </tr> <tr> <td>25 kg 以上 40 kg 未満</td> <td>3 g</td> </tr> <tr> <td>40 kg 以上</td> <td>4 g</td> </tr> </tbody> </table>	体重	1 回量	15 kg 未満	1 g	15 kg 以上 25 kg 未満	2 g	25 kg 以上 40 kg 未満	3 g	40 kg 以上	4 g
体重	1 回量										
15 kg 未満	1 g										
15 kg 以上 25 kg 未満	2 g										
25 kg 以上 40 kg 未満	3 g										
40 kg 以上	4 g										

ゴナールエフ皮下注ペン 450

【効能・効果】

生殖補助医療における調節卵巣刺激

【用法・用量】

調節卵巣刺激には、ホリトロピン アルファ(遺伝子組換え)として通常 150 又は 225IU を月経周期 2 日目又は 3 日目から 1 日 1 回皮下投与する。患者の反応に応じて 1 日 450IU を超えない範囲で適宜用量を調節し、卵胞が十分に発育するまで継続する。本剤の最終投与後、卵胞最終成熟を誘発するために hCG(ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン)製剤を投与する。